

令和7年度 第3回市長タウンミーティング概要

と き：令和7年4月13日（日）

午後2時～3時30分

ところ：南公民館

参加者：88人

○市長あいさつ

（市長より、令和7年度の施策・予算についての説明が行われました。）

○意見交換

質問（市民）

学校トイレの改修について、小学校のトイレは、令和8年度に整備が終わるとの話がありましたが、可能であれば中学校も急いで整備をしてもらえると中学校に通う生徒たちも喜ぶと思います。また、冷房設備についても、教室等で整備できていないところがあれば、進めてほしいです。

回答（市長）

トイレの改修については、今年度は小学校3校、来年度は小学校4校、令和9年度には中学校3校の改修を計画しています。できる限り早くという思いで進めてきてはいますが、大変大きな財政負担を伴うものとなることに加え、これ以上事業量が多くなると、事業者の確保が難しくなる恐れがあり、まずは、この計画通り、きちんと実施できるよう努めていきたいと思っています。

エアコンの設置につきましては、基本的にすべての教室への設置が完了しております。ただ、年数が経過し、老朽化などで効きが悪いなど、個別の状況に応じて引き続き対応していきます。

質問（市民）

段ボールコンポストを使用すると各家庭から出る生ごみの量を減らせます。川口市ではこの取り組みに補助金が出ているので、蕨市でも検討してほしいです。また、ごみが減らせるだけでなく、コンポストで出た堆肥を市民公園などで活用することなども考えられるかと思います。こうした取り組みで蕨市がより良いまちになっていくとよいと思います。

回答(市長)

環境問題への取り組みとして、家庭内でのごみを減らすことはとても大切なことだと思います。蕨・戸田でも、リサイクルフラワーセンターで、生ごみを家庭から持ってきてもらって堆肥にして花を育てる事業を行っています。また、蕨市では地球温暖化対策設備等を設置する方に補助金を交付していますが、生ごみのコンポストについて、補助メニューに加えることができるか、他市の状況など調べさせていただいて、検討できればと思います。

質問(市民)

蕨福祉を考える会の者です。重度の障害者の方が、親亡き後も安心して暮らしていけるよう、市内に障害者の入所施設をお願いします。吉川市のグループホームの見学に行った際に、こうした施設をつくるためには、市でどのような人がどのようなことを必要としているのかということ把握することが大切だと聞きました。また、近隣の市町村などでは、事業者を探すことができないということでしたら、県内の事業者なども検討に入れて、施設設置の検討をお願いします。

回答(市長)

私も、以前から保護者の皆さんの切実な思いを伺ってきており、入所施設の必要性は充分痛感しています。ただ、蕨市は広い土地がなく、地価も高額のため、土地や事業を行う社会福祉法人、国の補助の確保など、難しい課題があります。私のマニフェストでも、市内の整備を目指しつつ、川口市や戸田市などの近隣も含め、確保できるよう取り組むことを掲げています。また、実際に施設を運営している社会福祉法人とは、どのような条件なら可能なのか、また、小さな規模であれば実現できないかなど、さまざまな協議をしており、引き続き努力してまいりますので、ご理解をいただければと思います。

質問(市民)

市内ではさまざまなイベントがあり、素晴らしいことだと思っています。その中の一つの南まつりが、コロナや台風などの影響でここ数年開催できていません。花火も物価高騰で値上がりしています。南まつりに限らず、イベント等を再開するための支援があれば教えてください。もしなければ、補助を検討していただけないでしょうか。

また、市役所で出店しているキッチンカーについて、地域のイベントにも呼ぶ

ことができたらいと思っています。ただ、制約があってできないというようなことも聞いたので、解消してもらい、活用できればと思います。

回答(市長)

南まつりは私も参加したことがあり、こうした地域のイベントが活発に行われることは、素晴らしいことだと思っています。イベントの実施主体は、さまざまあると思いますが、町会には特に多くのイベントを担っていただいております。そこで、令和5年度に、イベント等の再開にあたり、ポスト・コロナ町会活動再開支援事業補助金を創設し、ご活用いただきました。

また、蕨市にはSDGs提案事業という市民の皆さんとの協働事業の仕組みがあり、採択されると最大3年間補助を受けられます。こうした制度の活用については、市民協働課などでお話を聞かせていただければと思います。

最後に、キッチンカーの紹介については、対応していこうと考えており、町会へは既にご案内させていただいているところです。制約があるというお話については、担当課の方でこのあと詳しく聞かせていただければと思います。

(終了後、担当より具体的にお話を伺い、必要な情報提供を行いました。)

質問(市民)

南公民館について、冷暖房の効きが悪かったり、雨漏りするなど老朽化していますが、建て替えなどは検討していますか。予定がなければ、改修工事ができるのか教えてください。

回答(市長)

蕨市では、基本は今ある施設をなるべく長く使えるようにしていこうと考えています。例えば市民会館でしたら、50年が経っていますが、躯体はしっかりしていますので、新年度は照明や舞台床、客席などのリニューアルを行う改修工事を予定しています。南公民館も同じように、必要な改修については行っていききたいと思います。公共施設はたくさんあるので、それぞれの優先順位を考えながらになりますが、今後、公共施設の改修予算を増やしつつ、対応していきたいと考えています。具体的な声は、館の方に寄せていただければと思います。

質問(市民)

南町の桜並木の通りは、大雨が降った後に道路が冠水するような状況です。大

雨になると緑川の水位が上がって、暗渠の上のコンクリートから水が噴き出しています。緑川は、県の管理する川なので、県の方に相談して、冠水しないようにしてほしいです。

回答(市長)

下水道を整備した当初は、1 時間に 50 mmの雨に対応できるように設計されていました。しかし、今は 50 mmを超える雨が頻繁になり、かつ、アスファルトの道路が雨水を吸い込まないことなどもあり、ご質問のような状況が起きています。県は、緑川の拡幅工事を都市計画決定していますが、実際には、事業はなかなか進んでいない状態にあります。市としては、引き続き県に話をしていきたいと思っています。また、雨水がすべて下水に流れ込まないよう、浸透枳など雨水流出抑制施設を設置するなどの指導なども行っていますが、その他の対策も含め検討していければと思います。

質問(市民)

蕨市ではいろいろな施策を行っていただいて、住みやすいと感じています。ただ、今年度の予算が過去最大ということ聞き、今後も継続していけるのか、どこまで安心して住んでいけるのか、市長の今後の展望を教えてください。

回答(市長)

財政については、蕨市だけでなく日本全体としての懸念があると思いますが、自治体で財政の一番大きな要素は人口です。国内の多くの自治体では、人口が減少しており、税収も減るので、予算の規模もそれに見合った形に縮小していかなければならないのではないかとされています。幸い蕨市は東京に近い立地などもあり、人口は、私の市長就任時の 7 万人から 7 万 6,000 人となり、微増傾向にあります。今後も住みよいまちづくりを進めていくことが重要だと考えています。市民の皆さんには、市税などをしっかり納めていただいておりますので、蕨の長期的な財政の見通しは悲観するものではなく、やっていけると思っています。ただ、病院の建て替えや下水道の老朽化対策など、今後大きな課題に対応していく際には、財政見通しを立てながら、一つ一つ責任を持って、将来を見据えて対応していきたいと思っています。

質問(市民)

南小学校には外国人、中でも中国人の子が多く、また駅東口にもクルド人の方を多く見かけます。外国のコミュニティの方ともっと交流を深めていけたら、地

域の安全にもつながるのではないかと思います、市長の意見を聞かせてください。

回答(市長)

外国の方々が増えていく中で、多文化共生のまちづくりを進め、理解し、協力し合っていくことが大事だと思っています。蕨市では、これまで日本語が話せない子どもたちのために教育センター内に日本語特別支援教室を設けていましたが、今年度からは更に東中学校内に2か所目を設けて支援を拡充しています。また、外国人のための相談窓口を市役所に設置し、英語と中国語を話せる職員を配置して、さまざまな相談にのっています。そのほか、蕨市へ転入してきた外国人に多言語の生活ガイドブックをお渡しするなどの取り組みも始め、ごみ出しなどの生活のルールが分かるよう、情報を提供しています。中国の方などは、家を購入し定住するような方が多いので、町会活動などに参加してもらうことで、コミュニケーションを図り、地域で協力していく雰囲気を作っていくことが重要だと思います。職員の支援の必要があれば、お手伝いさせていただきます。お互いが理解し合える多文化共生のまちづくりを今後も進めていきたいと思っています。

※ご質問いただきました内容に関して、担当課の確認など、その場でお答えできなかった内容を、加筆・修正して公開しています。